

2020年5月22日

各 位

会 社 名 株式会社ALBERT
代表者名 代表取締役社長 松本 壮志
(コード番号：3906 東証マザーズ)
問合せ先 経営戦略部 大江 翔
(TEL 03-5937-1610)

再発防止策に関するお知らせ

当社は、2020年5月13日付「外部調査委員会の調査報告書の受領及び調査結果等に関するお知らせ」にてお知らせいたしましたとおり、外部調査委員会からの提言を真摯に受け止め、具体的な再発防止策につきまして検討を行ってまいりました。

その結果、本日開催の取締役会において、下記の再発防止策について決議いたしましたので、その概要をお知らせいたします。

当社は、今後下記の再発防止策を実行することにより、当社の内部統制をより強固なものとし、信頼の回復に努めてまいりますので、何卒ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 外部調査委員会からの提言内容

外部調査委員会より、提言頂いた再発防止策は以下のとおりです。

- 1) CFOの役割の明確化及び充実化
- 2) 適切な会計処理に関するルールの整備及びコミュニケーション環境の改善
- 3) 教育・研修を通じた会計に係る知識・コンプライアンス意識の強化
- 4) 再発防止策の実行性を担保する体制
- 5) 不適切な会計処理に関与した役職員に対する適正な処分

2. 再発防止に向けた改善措置

外部調査委員会の調査報告書における指摘事項及び提言を踏まえ、以下のとおりに、再発防止策を実施いたします。

1) 取締役・取締役会の取り組み

- ・ 上記提言の実施ならびに、適切なコーポレートガバナンスの運用のため、社外取締役である松村 淳を取締役会長とし、取締役の経営と執行の要になる経営会議での議論を充実させます。
- ・ 社外取締役である竹田 浩を代表取締役に暫定的に選任します。業務執行取締役が2人以上いることで、各会議体で牽制機能を持たせ、健全な議論ならびに業務執行を担保します。
- ・ CFOを含めた執行役員、各役職の職責・権限についての組織体制の見直し、ならびに社内規程の整備を行います。また、今後1年をめどに、経営体制の強化ならびに今後の当社の発展成長を見据えた、経営幹部の登用・採用を行い、管理部門のみならず全社的な質的向上を行います。
- ・ 指摘のあった内部統制の運用面での不備への対応を中心に、会計処理やフローを含めた社内規程を追加的に整備し、適切な社内コミュニケーションを担保するための組織設計、当社と会計監査人とのコミュニケーションが実現できる内部統制及び内部監査の仕組みの早急な構築を行います。上記の施策に加え、必要があれば外部専門家なども登用し、改善措置の推進の担保ならびに進捗の確認を随時行います。

2) 役職員へのコンプライアンス教育・啓蒙

- ・ 業務を推進する上で必要な会計面を中心としたコンプライアンスに対する意識の向上及び不正などの発生を抑止するための体制構築にあたり、コンプライアンスに対する教育研修の強化策を講じます。

3. 関係者に対する処分等について

当社は、本件に関わった執行役員等の従業員に対しての処分を実施します。また、当社の代表取締役社長の松本より、今回の決算遅延ならびに、役員としての責任を取るため、以下の自主返納の申し出がありました。

代表取締役社長 松本 壮志

月額役員報酬の10%

3ヶ月分

以上